

## 食品に関するリスクコミュニケーション(滋賀県)～食肉を生で食べることのリスクを知ろう～

参加者数 :	45
アンケート回収数 :	41

<アンケート記入者について>

①性別		
回答内容	件数	割合
男性	26	63.4%
女性	15	36.6%
無回答	0	0.0%
計	41	100.0%

②年齢		
回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	5	12.2%
30歳代	6	14.6%
40歳代	12	29.3%
50歳代	10	24.4%
60歳代	5	12.2%
70歳代以上	3	7.3%
無回答	0	0.0%
計	41	100.0%

③職業(立場)		
回答内容	件数	割合
①消費者団体	6	14.6%
②主婦・学生・無職	4	9.8%
③生産者	0	0.0%
④食品関連事業者・団体	8	19.5%
⑤マスコミ	0	0.0%
⑥行政(自治体職員, 独法職員)	21	51.2%
⑦食品関連研究・教育機関	2	4.9%
⑧その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	41	100.0%

その他()

--

④意見交換会情報入手手段		
回答内容	件数	割合
食品安全委員会ホームページ	1	2.4%
自治体からの案内資料	19	46.3%
食品安全委員会メールマガジン	3	7.3%
関係者からのご案内資料	13	31.7%
知人からの紹介	0	0.0%
その他	4	9.8%
無回答	1	2.4%
計	41	100.0%

その他()

農水省メルマガ「食品安全エクスプレス」
業界紙
10/10の食品衛生指導員研修会に参加して
10/10の食品衛生指導員研修会に参加して

⑤あなたは「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか？

回答内容	件数	割合
強くそう思う	26	63.4%
ややそう思う	13	31.7%
あまりそう思わない	1	2.4%
全くそう思わない	0	0.0%
わからない	1	2.4%
無回答	0	0.0%
計	41	100.0%

問2. 本日のシンポジウムについて

①シンポジウムに参加した目的

回答内容	件数	割合
①食肉の生食リスクについて理解を深めたかったから	16	39.0%
②食肉の生食リスクについて自分の意見や考えを話したかったから	0	0.0%
③他の参加者の意見や考えを聞いたかったから	8	19.5%
④これまででない取組で面白そうだったから	0	0.0%
⑤国、自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから	10	24.4%
⑥その他 ( )	2	4.9%
無回答	5	12.2%
計	41	100.0%

その他()

国および自治体がどのレベルで食肉の生食のリスクに関する情報提供するのかを知りたかった。  
情報収集のため

②どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	4	9.8%
②ほぼ満足	34	82.9%
③あまり満足できなかった	0	0.0%
④まったく満足できなかった	0	0.0%
⑤どちらでもない	1	2.4%
無回答	2	4.9%
計	41	100.0%

③, ④満足できなかった と答えた方に伺います。  
満足できなかった点(具体的に)

--

問3. 本日のシンポジウムについてどう思われたか

回答内容	件数	割合
①評価する	12	29.3%
②まあまあ評価する	24	58.5%
③あまり評価しない	0	0.0%
④まったく評価しない	0	0.0%
無回答	5	12.2%
計	41	100.0%

理由

消費者は常に情報不足におかれている。
意見が活発に出ているので、良かったのではないかと思います。
リスクコミュニケーションのやり方についての質問などもあったが、会場からの質問が次々にあり、有意義だったが、一部の人だったという感もあった。ステージ上と下ではなく、円陣を組むような、ざっばらんな雰囲気があれば、もっと色々な意見交換ができるような気がしました。
会場からたくさんの意見があったのが良かった。
一定の講師が、一方的に講演を実施するものに比べ、様々な立場から様々な意見が聞かれたこともあり、参考になる話が聞けたため。
ステークホルダーが十分でないと感じたから。
様々な立場からの意見、考え方が聞けるので、その点においては有益な方法だと思う。
テーマの深耕ができ、教えられることも多かったです。
他者の意見を聞くことができて良かった。
県、国の現在の食品衛生に関する動向について、消費者に直接情報提供できる貴重な場であり、1つのテーマについて様々な立場で多様な考え方を聞くことができるため。
一般消費者向けのリスクコミュニケーションの開催の難しさを痛感しました。
専門の方からの情報などを聞けたので勉強になった。今まで、生でお肉を食べる機会があったが、今後は食べないようにしようと思いました。
食の安全について、再度認識することができました。
今日参加させていただいて、生食の危険性を改めて気をつける必要がある事を再確認できたと思います。
「家庭内で親から子へ伝承」大切です。など重要なキーワードが質問・意見で出ました。
専門の人達からの御意見が聞けて、大変勉強になりました。

問4. シンポジウムの進め方について、会の全体を通じて感じた印象は？

i. シンポジウムの開催手続きは適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	29.3%
②そう思う	29	70.7%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	41	100.0%

ii. 情報提供「食肉の生食リスクについて」は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	13	31.7%
②そう思う	28	68.3%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	41	100.0%

iii. 情報提供「滋賀県における食中毒などの現状について」は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	16	39.0%
②そう思う	25	61.0%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	41	100.0%

iv. 意見交換の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	11	26.8%
②そう思う	26	63.4%
③あまりそう思わない	3	7.3%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.4%
計	41	100.0%

v. 意見交換時に話題提供者、司会者は質問にきちんと対応していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	29.3%
②そう思う	28	68.3%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.4%
計	41	100.0%

vi. 食肉の生食リスクについて参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	15	36.6%
②そう思う	23	56.1%
③あまりそう思わない	3	7.3%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	41	100.0%

vii. 自分の食生活に今回のシンポジウムで知った内容はいかせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	13	31.7%
②そう思う	25	61.0%
③あまりそう思わない	3	7.3%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	41	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見やご感想をお書き下さい

もう少し説明を詳しくするなど、説明の時間を増やしてほしい。
参加者の確保について配慮が大変だが、もっと集まってほしい。フロアから意見が多く出たことは良かった。
牛の生食について、寄生虫(ザルコシスティス)の問題は、どれぐらいリスク評価されているのか。
より良いリスクコミュニケーションのあり方、手法に向けて努力をお願いします。
食の安全・安心を学ぶ機会を増やしてほしい。
今後のテーマに期待します。
改めて、消費者の生食リスクに対する意識が高くないと感じました。これからも業者指導と併せて啓発が必要と思います。 食育に食中毒の話を入れてもらいたいとの意見に同感です。大学生も含めて啓発していくべきだと思います。
パネリストに事業者(食肉関係者)が入っていれば、また違った意見を聞くことができたと思います。
意識向上に役立ったと思う。小規模でも話し合うことが大切ではないでしょうか。教育の大切さにもつながることを痛感しました。
今回は生の肉を食べるという、とてもぼった内容のテーマで進められたので、内容がとてもつまった感じでよかったですと思いました。とてもわかりやすかったです。
生食のリスクは大変理解できた、が、リスクを強調するだけでなく、どう消化するかが大事。
食肉関連の施設で衛生的な教育や指導ができずに困っている。従業員に対する講習等していただけるのか。
食肉を生で食べた時のリスクをより多くの人に知ってもらうために、これからも国全体で知らせる必要があると思いました。家の中でも、今日学んだことを家族で話し合いたいと思っています。
今日は有難うございました。いろいろの質問、なかなか思い付かない意見、大変勉強になりました。
命にもかかわることなので、もっと広く知らせる努力をしてほしい。また、私達も知り得た情報については知らせる努力もしたい。
食育をする立場で、食中毒の知識を教える重要性を知ることができた。